



ジャンプタイムス

宇美町スポーツ少年団
〒811-2121 福岡県糟屋郡
宇美町平和一丁目1番1号
宇美町住民福祉センター内
Tel.092-933-2784
編集:スポーツ少年団事務局



五本綱引は相手チームとの駆け引きが重要です。

今回のシップス活動 綱引の三種目にチャレ
交流会には、十二の単 交流会当日に初めて
位団から百五十名の団 出会った仲間とチーム
員と四十人の指導者や 母集団のメンバーが集
い、大縄跳び・いろい 息が合わずに、大縄跳
るドッジボール・五本

平成二十三年九月十一日(日)に宇美町
総合スポーツ公園において、シップス活動
交流会が開かれました。
普段は別々に活動しているスポーツ仲間
が一堂に会していろんなレクリエーション
種目にチャレンジし、交流を深めました。

新しい友達がたくさんできたよ！ シップス活動交流会



★シップス活動で使
用した、大縄、いろん
なボール、五色綱は、
スポーツ事務局で貸出し
できます。各単位団で
のレク活動では是非活用
してください。

ぶことができません。
しかし、そこはさすが
スポーツ少年団の団員
です。チームリーダー
を中心に、仲間と打ち
解けあいながら、次第
にチームワークを作り
上げ、声を掛け合い二
十回三十回と跳んだ回
数を積み上げることが
できました。

スポーツ活動時の水分補給は 喉が渇く前にこまめに行おう 熱中症予防講習会を開催



一口に熱中症と言っても熱射病・日射病・熱ケイレン
・熱失神・熱疲労などに分類されます。ことができれば、
発症から20分以内に体温を下げることで、
確実に救命できるともいわれています。

平成二十三年九月十一日(日)にシップ
ス活動交流会終了後に、大塚製薬の協賛を
得て、熱中症予防のための講習会を開催し
ました。団員達は熱中症の怖さはもちろん
水分補給の大切さや、適切に補給するため
の水分量や時間的な目安を含め、体調管理
の方法などを学びました。
今回の熱中症予防講
習会は、お笑いタレン
トの「ペナルティー」
が出演するDVDを見
ながら、クイズ形式で
学習しました。
若干涼しさを感じる
初秋の季節、スポーツ
活動が最も活発となる
この時期が実は熱中症
の危険ゾーンです。
熱中症という、暑
い環境で起こるもの、
という概念があるかと
思われますが、スポー
ツや活動中においては
体内の筋肉から大量の
熱を発生することや、
脱水などの影響により
寒いとされる環境でも
発生しうるものです。
実際、十一月などの
冬季でも死亡事故が起
きています。また、運
動開始から比較的短時
間(三十分程度から)
でも発症する例もみ
られます。

スポーツ活動中の水
分補給は十五分毎
に、喉が渇く前に行
うよう心がけよう！



←体温を下げるには
水を口に含んで吹
きかけると効果的



稽古ではいつも少年剣士の元気な声が響いています

日本古来武道の真髄 剣道を始めてみない？ 宇美町剣友会少年剣道

宇美町は武道が大変盛んな町です。スポーツ少年団でも剣道・柔道・合気道がそれぞれ一団体ずつ、空手が六団体加盟しており、県下でもトップクラスの施設である宇美町立武道館を中心に、沢山の子も達が活動に参加しています。その中から現在新入団員大募集中の宇美町剣友会少年剣道にスポットを当てて紹介します。

剣友会少年剣道では、られており少年から高齢者まで長く続けられる生涯スポーツです。通じて、子ども達の心身の育成をはかっています。指導体制も新たに、体協剣友会の指導者が、団員一人ひとりにきめ細かな指導を行っています。剣道は平成二十三年度から中学校の授業にも取り入れ

【対象】小・中学生の
男女

【練習日】火・木・金
18:30~20:30

【会場】宇美町立武道館
第一階剣道場

【会費】月額五百円

【道具について】

「剣道をやらせてみたいけど道具代が高そうで…」とよく聞かれます。でも、始めてすぐの子ども達は、道場の道具を借りたり、先輩達の小さくなった道具を譲ってもらって練習していますから心配は無用です。剣道を続けることを決めてから自分の道具を買っても十分間に合いますよ。

福岡県スポ少剣道交流大会 学んだことを次に活かそう！



県スポ少剣道交流大会に参加して

岩本 勇太

十一月十三日に行われた、福岡県スポーツ少年団剣道交流大会では、中学校合わせて、四十七チームが参加しました。僕達のチームは、一回戦は勝ちましたが、二回戦では惜しくも負けてしまいました。しかし、この試合で試合の駆け引きや、どのように攻めるかなどを学ぶことができ、次の試合に活かせるように、明日からの稽古で努力していこうと思いました。

剣道は、礼に始まり礼に終わるといふ教えがあるように、礼節を大切にすることが大切です。僕は剣道をする事で心と体を鍛え、数多くの試合で勝つ事を目標に、これからも頑張ります。

福岡ブロック「みんなでボーリング大会」 宇美ドリームダンカーズが参加



九月十日(土)に福岡市のパピオボールで開かれた、福岡ブロックスポ少主催のジュニア交流事業ボーリング大会に、宇美町スポーツ少年団から、ミニバスケットボールチームのドリームダンカーズが参加しました。糸島市や春日市、福岡市から四十人くらいの参加がありました。第一ゲームは、とても緊張して、ガーターも続いてしまいあまり良い結果は出せませんでしたが、第二ゲームは、最初にストライクを出すことができ、とても嬉しかったです。その後ストライクは出せなかったけど、第一ゲームより良い結果が出せたので良かったです。このボーリング大会で、いつもと違ったスポーツや、他のスポーツ少年団と交流ができて良かったです。これからも他の市町村の団員と交流ができれば良いと思いました。

六年 田井 里歩



負けて悔しい思いもしたけど、沖縄で育んだチームメイトとの絆は一生の宝物だよ！大切にしていね。

沖縄で育んだ絆は一生の宝物 九州ブロックバレーボール交流大会 宇美 J・V・B・C

昨年度の福岡県バレーボール交流大会で優勝し、全国バレーボール交流大会の出場権を手に入れながら、東日本大震災の影響で全国大会が中止になり、大変残念な思いをしていた宇美 J・V・B・C が、八月十二日～十四日に沖縄県で開催された九州ブロックバレーボール交流大会に出場し、三位入賞を果たしました。

「はじめての悔し涙」
宇美 J・V・B・C 佐藤寛菜

一日目の予選では、上野（沖縄）と、知念（沖縄）と対戦しました。どちらの試合も何とかみんながボールをつなぎバートを一位で通過することができました。二日目の決勝ト

ーナメントでは、一試合目に三会（長崎）に勝ち、準決勝へと進むことができました。準決勝では松島（沖縄）と試合をしましたが、自分たちのバレーができませんでした。三セットまでもつれこみ、最初リードしていましたが、結局私がアタックを決め切れず、十三対十五という結果で負けてしまいました。今まで試合で負けても一度も泣いたことがなかったけど「自分が決めきれなかった」という悔しさで、涙が出てしまいました。この悔しさをバネに、みんなで心を一つにして一生懸命頑張りたいと思っています。

糟屋地区秋季交歓大会初優勝！ 夏期交歓大会に続き2大会連続優勝！ 桜原ミニバスケットボールクラブが頑張っています



平成二十三年十月十六日（日）「糟屋地区ミニバスケットボール秋季交歓大会」決勝が篠栗小学校で開催され、桜原ミニバスケットボールクラブが見事「優勝」の栄誉に輝きました。夏の交歓大会の優勝に続き2大会連覇を成し遂げ、今後の活躍が期待されています。

先輩達から引き継がれた技術を、日々の練習でチームワークとともに充実させ、糟屋地区大会で優勝し、十一月二十六日の「福岡県ミニバスケットボール交歓大会」に向けて六年生最後の大会として頑張ってきたのですが、夏の県大会に続いての出場は、逃してしまいました。



県大会出場を逃した悔しさをバネに残りのカップ戦に向けて、今までの練習の成果を全て出しきり、悔いの残らないプレーとチームワークで、一戦一戦を思い切りプレーしていきたいです。

桜原小学校の近くで西校長先生とお会いし、決勝大会の応援にも来て頂きました。西校長先生からは「素早い攻守の切り替えや、ゴール下の躍動、最後までボールを追いかけろ」と激励をいただきました。桜原ミニバスケットボール（男・女）では随時団員募集中です。体験入部も行っていますので、まずは見学に来てください。沢山の仲間を待っています。

対象：桜原小・宇美東小の小学生
場所：桜原小体育館
時間：火・木 17:00～19:30

土 16:00～19:00



福岡県小学生ドッジボール交流大会 i'n 福岡 Yahoo! JAPAN ドーム 原田WINGSが健闘!

私たち原田WINGSは宇美町の代表として、福岡県小学生ドッジボール大会に出場しました。普段は体育館で練習しているのですが、ヤフードームの人工芝での試合は、足を取られたり、ボールが

平成二十三年八月二十七・二十八の両日福岡ヤフーパンドームで、福岡県小学生ドッジボール大会が開かれ、宇美町スポーツ少年団から、原田WINGSが参加し熱戦を繰り広げました。



僕らとドッジボールにチャレンジしてみない

うまくバウンドしなかったりと、選手達は苦戦していました。普段減多に入ることができないヤフードームのフィールドでの試合は貴重な経験になったと思います。

優勝を目指して頑張りましたが、結果的にはベスト8に終わりました。試合に負けて悔しい思いもしたけど、それも大切なことだと実感しました。

次の大会では優勝を目指して頑張るぞう!

第9回西田治杯少年サッカー交流大会 サッカーで人と人をつなごう!原田FC



十一月二十六日・二十七日の両日、宇美南中学校グラウンドにおいて、原田FC前監督の故西田治さんの追悼大会である第九回西田治杯を開催しました。

今年は天候にも恵まれ、選手達も思う存分プレーできたと思います。宇美町スポーツ少年団からは、原田FCと宇美ジュニアSCの二チーム、町外から十チームが参加し、どのチームも日頃の練習の成果をぶつけ合い、白熱した試合を見せてくれました。母集団を始め宇美南中学校サッカー部やOBの皆さんの協力のもと、無事大会を運営することができました。この場を借りてお礼申し上げます。

原田FCは、技術はもちろん、人と人をつなぐサッカーを心がけています。サッカーを通じて友達を作りませんか。

ジャンプカップU8サッカー大会 低学年の団員が天然芝でハッスルプレー



平成二十三年十月二十九日(土)に宇美南町民センター横の芝生広場において、宇美町スポーツ少年団の共催事業として第二回U8ジャンプカップ少年サッカー大会が開かれました。

当初は三十日(日)にU7大会も合わせて開催する予定でしたが雨天のため、中止となり、残念ながらU8大会だけの開催となりました。

宇美町スポーツ少年団からは、宇美ジュニアSCと原田FCの二チームが参加し、県内六チームが参加しました。

サッカースタートは遅いですが、試合経験が少ない子ども達に芝生の上で元気一杯にサッカーを楽しんでもらおうと、昨年から始めた大会ですが、スタッフや育成母集団、地域の方々の協力により楽しい大会とすることができました。今後もよろしく願っています。



宇美ジュニアーズ球団は、ネバーギブアップを合い言葉に、協調性・礼儀・感謝の心の育成に心がけているチームです。応援よろしくをお願いします。

町外から参加したチームに大会を楽しんでもらおうと、球団スタッフや母集団を中心に数ヶ月前から大会の準備に取り組み、大会を大成功に導くことができました。皆様、本当にお疲れ様でした。只今新入団員大募集中
練習日▼土・日・祝日
時間▼9:00～17:00
場所▼林崎運動公園
宇美小学校G
一度見学に来てね！

毎日新聞社旗争奪少年野球大会 記録より記憶に残る試合を！ 宇美ジュニアーズ球団

平成二十三年十月二十三日から十一月三日にかけて、第三十二回毎日新聞社旗争奪少年野球大会が原の前球場などで盛大に開催されました。この大会は宇美ジュニアーズ球団が主管し毎年福岡・長崎両県から強豪四十チーム、選手約七百人が参加し、地元宇美町・須恵町・志免町で開催されており、今年も熱戦が繰り広げられました。

宇美ジュニアーズ球団の団員達も、この大会の優勝を目指して、これまで一生懸命に練習に取り組んできました。その努力の成果で最後まで全力プレーで戦い抜きました。

主将を務めた保田拓郎君（六年）を中心に「記録よりも記憶に残る。」試合を見せられました。

町外から参加したチームに大会を楽しんでもらおうと、球団スタッフや母集団を中心に数ヶ月前から大会の準備に取り組み、大会を大成功に導くことができました。皆様、本当にお疲れ様でした。只今新入団員大募集中
練習日▼土・日・祝日
時間▼9:00～17:00
場所▼林崎運動公園
宇美小学校G
一度見学に来てね！

第3回東福岡連盟監督旗争奪少年野球大会 宇美ジュニアーズ球団初優勝



平成二十三年十月一日から十日にかけて東福岡軟式野球連盟に所属するチームで、第三回監督旗争奪少年野球大会が開催され、宇美ジュニアーズ球団が見事、初優勝の栄誉に輝きました。

決勝戦では、志免町の志免ブラザーズと対戦しました。志免ブラザーズは、本年度連盟が主催する公式戦負け知らずの強豪チームでその強豪チーム相手に堂々の三対〇の完封試合でした。

合で、見事に勝利しました。

夏の猛暑の中、一生懸命に練習に取り組んできたことで、優勝することができたと思います。「練習は嘘をつかない。」という球団スタッフの教えを子ども達は気付いてくれたと思います。この優勝は一人ひとりとってきつと大きな自信につながったと思います。全員野球の素晴らしき試合の思い出がありました。

福岡県バレーボール交流大会 さくらwingが親善の部で優勝



十月二十九日・三十日の両日朝倉体育センター他で開かれた福岡県スポーツ少年団バレーボール交流大会に宇美町から、さくらwingと宇美J・V・B・Cが参加しました。

私達さくらwingは、県スポ少バレーボール交流大会に参加しました。結果は決勝パートには進みませんでした。この大会を通じて大切なことを二つ学びました。一つ目は、声を出し自分の思いを相手に伝える大切さです。確かにラリーが続いて

いる時に声を出しあうと、皆の思いが一つになり点が取れました。二つ目は、いつも笑顔でいることです。ミスした仲間を笑顔で励ますと、ミスを引きずらず、次のプレーに集中して前向きになれました。今回得た二つのことを今後の練習や試合で活かしていきたいです。六年永田実乃梨



宇美町には、これまでほとんどなじみがなかった「総合型地域スポーツクラブ」とはいったいどんなものなのか。まずは知ることが大切だという観点で今回の特集を企画しました。



元全日本代表選手の塩屋清文さんをお招きしてバスケットボール教室を開催しました。身長2mを超える大きさに受講生もビックリ！

しく各単位団での体験に参加できているように、どの種目にも興味を示すその様子に、保護者の方にも大変喜んで頂いています。

この事業を通じて、継続的に運動・スポーツを行う機会が得られることで、子ども達の体力低下の問題等にも歯止めがかけられるのではないかと期待をしています。今後も引き続き、スポーツ少年団のご協力を、よろしくお願いいたします。

近年、子ども達の運動・スポーツ離れや、普段からスポーツを行っている子とほとんどしない子の差の広がりにより、「体力・運動能力の低下や、体力の二極化」が進行しています。そこで、宇美町では、スポーツ振興事業の一環として、スポーツ未経験者の子ども達を対象とした「チャレンジ！子どもスポーツ



かけっこ体験の様子。

スポ少への入団に結びつけよう
チャレンジ！子どもスポーツ塾

福岡県空手道選手権大会

極真会館福岡県本部選手が大活躍



十一月二十七日(日)に宇美町立武道館において、第十回オープントーナメント福岡県空手道選手権大会が開かれました。

この大会は、主催・財青少年交流振興協会、主管・極真会館手塚グループ福岡県本部、協賛・宇美町スポーツ少年団で開催され、福岡県と佐賀県にある空手団体十八会流派より百八十四名が参加して、熱戦が繰り広げられました。第十回を迎えるこの大会は、幼年年中から壮年まで、幅広い参加者を迎えて開催しています。今年も技術の向上がいたるところで見られ、宇美町から出場した選手達も大活躍していました。

写真は、宇美町スポーツ少年団の極真会館手塚グループ福岡県本部に在籍している原田小学校四年生の宮崎泰良君による、右上段廻し蹴りが決まった時の様子です。

イエローカップ少年野球大会

宇美ジャイアンツが見事優勝！



「あきらめなければできる」
五年 磯部 太夢

十月八日、イエローカップが始まった。三日間で六試合を勝ち抜けば優勝が決まる。

最初の四試合は皆の協力で無失点で勝ち進み、迎えた準決勝では点数ボードに○が並び延長に突入した。相手チームに三点を先取され、迎えた宇美ジャイアンツの攻撃では、皆あきらめてはいなかった。二点返し、一点返し、また一点と逆転し

準決勝を接戦で勝ち抜けた。応援に来てくれた人達も喜んで泣いていた。決勝では勢いもあつて、三対一で勝ち、イエローカップで優勝することができた。まだ、始めたばかりのキャッチャーだったけど、嬉しさと驚きでいっぱいだった。僕はこの大会であきらめなければ成功すること学んだ。これからも頑張っていきたい。



防具付組手試合小学5・6年の部の様子

◆中高一 一般男子①高橋洋(山) ②石井惇尋(山)

◆古武道・棒術

教(八) ①高橋洋(山) ②平島雅

男子①野田悠介(八) ◆壮

年①高橋洋(山) ②平島雅

◆高校男子①石井惇尋(山)

②丸山健太(宇) ◆一般

男子①野田悠介(八) ◆壮

年①高橋洋(山) ②平島雅

◆中高一 一般男子①高橋洋(山) ②石井惇尋(山)

◆古武道・棒術

教(八) ①高橋洋(山) ②平島雅

男子①野田悠介(八) ◆壮

年①高橋洋(山) ②平島雅

◆高校男子①石井惇尋(山)

②丸山健太(宇) ◆一般

男子①野田悠介(八) ◆壮

年①高橋洋(山) ②平島雅

誠心館空手道オープン選手権大会

宇美町スポ少の選手が大活躍!

十一月十三日(日)に大野城市の東コミ
ュニティセンターにおいて、第十九回国際
沖縄少林寺流誠心館空手道連盟オープン選
手権大会が開催され、宇美町スポーツ少年
団所属の選手達が大活躍しました。

誠心館空手道オープン 【型】◆小学▽初級①長男
選手権大会の試合は「型 級(宇) ②谷口凌河(宇)
試合」・「組手試合」・ ③江口輝星(宇) ▼中級③
「古武道棒術」の三種目 武藤颯太(宇) ▼上級①水
で開催され、宇美町スポ 上大地(宇) ②麻生陽聖(宇)
ー少年団からも、宇美 八) ③井上拓海(宇) ◆中
支部、宇美八幡本部、山 高一 一般女子②吉村美貴(八)
ノ内支部から五十人以上) ◆中学男子①長和輝(宇)
の選手が出場し、多くの) ③脇坂侑汰(宇) ◆高校
選手が上位入賞するなど 男子①丸山健太(宇) ②石
大活躍しました。 井惇尋(山) ◆一般男子②
成績(宇美町関係・宇美 房前智之(宇) ③長野真人
支部↓宇、宇美八幡本部 (宇) ◆組手 ◆小学▽一
↓八、山ノ内支部↓山) ・二年①江口輝星(宇) ②
米野輝(宇) ③弓削晴暉(宇)
宇) ▼三・四年①麻生陽聖
(八) ②中島利希(八) ③
井上拓海(宇) ▼五・六年
①村上玲央(宇) ②世利憲
治郎(宇) ③伊藤怜央(八)
◆中高一 一般女子②吉村美
貴(八) ◆中学男子①津江
慧我(宇) ③長和輝(宇)
◆高校男子①石井惇尋(山)
②丸山健太(宇) ◆一般
男子①野田悠介(八) ◆壮
年①高橋洋(山) ②平島雅
教(八) 【古武道・棒術】

第六回宇美町ジュニアソフトボール下級生大会

4年生以下の千ピッ子球児が大活躍



普段はあまり試合に出ない下級生もこの日ばかりは大ハッスル!

平成二十三年十月二日(日)に宇美
南中学校Gと、寺浦Gにおいて、二十
チームが参加し『第六回宇美町ジュニ
アソフトボール下級生大会』が開かれ
ました。予選リーグでは、下級
生らしく、保護者からの声援や笑い声
の中で楽しく試合をしていましたが、
決勝トーナメントに進むと、試合内容
が一変し、まるで上級生のような投手
戦や打撃戦が繰り広げられました。

表彰式では、お母さん方からメダル
の授与があり「よく頑張ったね。」と
声をかけられるなど、感動的な場面も
あり、素晴らしい大会となりました。

【大会結果】▼一位、下白水ソフトボ
ールクラブ▼二位、七隈ジュニアソフ
ト▼三位、上白水ジュニアライオンズ

宇美町ソフトボール招待試合

明治バイソンが準優勝!



見事! 準優勝の栄誉に輝いた明治バイソンの選手達。表彰式では銀メダルと満面の笑顔が輝いていました。

十一月十二日(土)・十三日(日)の両
日、寺浦グラウンド及び、町内の中学校三
校のグラウンドにおいて、四十八チーム約
八百人が参加して、宇美町招待ジュニアソ
フトボール大会が盛大に開催されました。

宇美町スポーツ少年 バysonが勝ち上がり
団からは、宇美町ジュ 善戦空しく○対一で惜
ニアソフトボール連盟 敗しましたが、戦い終
に所属している四チー えた選手達の胸には、
ム(明治バイソン・ひ 銀メダルと、満面の笑
ばりが丘チェリオ・メ 顔が輝いていました。
ッツ・四王寺坂フェロ 各チームの指導者と
ーズ)が参加し、近隣 母集団が、数ヶ月前か
の市町から四十四チー ら準備を重ね、無事に
ムを招待して、熱戦が 運営することができま
繰り広げられました。 した。この場を借りて
決勝戦には地元明治 お礼申し上げます。

いざというときの自主防災力を高めよう 粕屋南部消防本部防災センターで 災害体験学習をしてみませんか

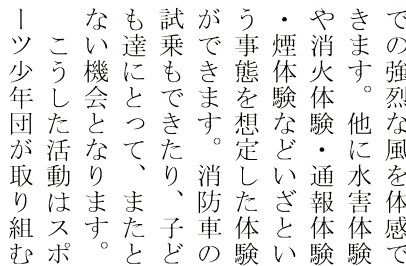
→水害体験コーナーでは浸水時の対処法や泥水歩行を疑似的に体験できます。



→通報体験コーナーでは、火事・救急・携帯での通報等いろいろな通報体験ができます。



→通報体験コーナーでは、火事・救急・携帯での通報等いろいろな通報体験ができます。是非企画してみましよう。



そこで様々な災害を想定して、実際に「見て、聞いて、触って、

測することは非常に困難です。地域・家族・自分の安全を守るには自主防災力の向上が必要です。

そして体験する！「防災センターでの体験学習会をお勧めします。防災センターの地震体験コーナーでは震度六までの揺れを体験できたり、風体験コーナーでは風速二十五メートルまでの強烈な風を体験できます。他に水害体験や消火体験・通報体験・煙体験などいざという事態を想定した体験ができます。消防車の試乗もできたり、子ども達にとって、またとない機会となります。

台風・地震・火災・事故…。私たちの身の回りには、日常生活を脅かすキケンが常に潜んでいます。これらのキケンは何時私たちに降りかかってくるか予測することは非常に困難です。地域・家族・自分の安全を守るには自主防災力の向上が必要です。

志免町との町境にある粕屋南部消防本部には、防災センターが設置されています。このところ大災害が頻発しています。様々な災害を疑似的に体験して、いざという事態に対処できるようにしよう。



旭地蔵尊夏祭でお神輿担いだよ 宇美ジュニアース球団が参加



平成二十三年七月二十三日(土)に、上宇美本通り地区で行われた『旭地蔵尊夏祭り』に、宇美ジュニアース球団が参加しました。当日は快晴で気温も高かったのですが、子ども達の表情は、空の青さに照らされてキラキラと輝いていました。

最初は少し緊張気味だった子ども達でしたが、合図とともにゆっくりとお神輿を持ち上げると、一斉に子ども達の笑顔が弾けました。元氣一杯の掛け声とともに街を練り歩き、街の方々が、勢い水をかけてくださり、ビシビシヨになりながらも「気持ちいい。」と歓声をあげていました。地域の方々との交流を深めあうことができました。上宇美本通り地区の皆さん、ありがとうございました。

指導者の横顔



指導者協議会副会長
辛島聡さん

宇美町スポーツ少年団指導者 辛島さんは、小中学校協議会の副会長 生時代は野球、高校生で、ミニバスケットボールを経験し、社会人ではサムの宇美ドリリーツカーをされていた。息子さんがドリリー指導者の辛島聡ムダンカーズに入団したことをきっかけに指導者になられ、今はミニバスにはまっています。

指導者のモットーは、勝敗より「何事にもくじけずに最後までやり続けてほしい。」と語られました。また、ドリダンも参加してみたいと抱負を語られました。

宇美町スポーツ少年団指導者 辛島さんは、小中学校協議会の副会長 生時代は野球、高校生で、ミニバスケットボールを経験し、社会人ではサムの宇美ドリリーツカーをされていた。息子さんがドリリー指導者の辛島聡ムダンカーズに入団したことをきっかけに指導者になられ、今はミニバスにはまっています。

とにかくバスケットボールを楽しませること、と、礼儀正しさやモラルの醸成に主眼を置いていた。宇美町スポーツ少年団本部へは、先日開催されたシブス活動交流会に参加して、子ども達もすごく楽しそうだった。普段やっていたスポーツ種目の交流会の場をもっと増やしてほしいし、子ども達の持久力アップのため町民駅伝大会にも参加してみたいと抱負を語られました。

団活動をみんながもっと楽しめるように、活動プログラムを見直したいんだけど、どんな活動プログラムがあるかな？



みんなも一緒に考えてくれるかな？

こちらジャンプスポーツ少年団

青少年の心身の健全育成のために

活動プログラムの拡大を考える



主たるスポーツ活動 +その他の種目

活動プログラムの中で最大の柱となるのはやはり「主となるスポーツ活動」です。しかし、年間を通して特定の種目ばかりを行うだけでは、子どもの心身の発達に良い効果を得ることができません。主となるスポーツ活

単位団の活動は、特定のスポーツ活動だけを行ってはいけません。いいえそうではありません。団員の体と心を健全に育成するためには、幅広い活動を展開することが大切です。スポーツ少年団の活動には、全部で六つの活動分野が想定されています。日頃行っている「主となるスポーツ活動」を中心に、別の種目も体験できる機会を用意したり、自然の中での野外活動や体力テストさらに文化・学習活動や地域の祭りへの参加、美化・奉仕活動といった社会活動、広範囲にわたる交流活動等、バラエティーに富んだ単位団活動は、団員の心をより大きく成長させてくれるはずですよ。



野外活動・レクリエーション活動

日常生活環境を離れて、自然の中で過ごすキャンプ・ハイキング・オリエンテーリング。いつもと異なる環境で、団員同士、あるいは指導者と協力し合う体験は、精神的にも大きな成長のきっかけとなります。また、お楽しみ会やクリスマス

特に小学生団員が九割を占める中で、低学年はプレ・ゴールデンエイジ、高学年はゴールデンエイジと呼ばれ、この時期には多種多様な動きを経験させ、神経系にさまざまな刺激を与えることが大切です。このために、スポーツ少年団には幅広い活動を展開することが求められています。



体力テスト (運動適性テスト)

宇美町スポーツ少年団では、全ての単位団(回)行うことにより、の共通活動として体力テストを行うことを義務付けています。この運動能力が一年間でどのくらい伸びているかを定期的に(で



社会活動

地域と密接にかかわりながら、地域社会の活性化や奉仕活動に中活動するのがスポーツ少年団です。地元た経験が団員達の中の祭りや、行事には積極的に参加し、また、覚を育てていきます。



交流活動

日本や福岡県スポーツ少年団が実施する国境を越え、より広範囲に交流活動を展開することほかに、単位団が独自に行う交流活動も数多くあります。また、複団などを行う交流活動も数多くあります。また、複団などを行う交流活動も数多くあります。



文化・学習活動

自分たちが行っているスポーツの歴史やルーツについて学ぶ。郷土芸能にチャレンジする。このような文化・学習活動は団員達の心を育てていきます。



です。宇美町スポーツ少年団では、これまで全体交流活動としてシッブス交流活動や、国際交流活動として、「うみだすこ目韓青少年スポーツ交流事業」や「日独スポーツ少年団同時交流事業」に取り組んでまいりました。

また指導者が団員の体力・運動能力を的確に把握することは、安全で適切な指導を行う上で、欠くことができない大切なことと位置付けています。



母集団の手作りによる「一球入魂」の団旗は、とても手作りとは思えないできればです。団員・指導者・母集団が一致団結している様子が伝わってきます。

モデル単位団紹介

宇美ドリームダンカーズ

宇美ドリームダンカーズは、井野小学校体育館で活動しているミニバスケットボールクラブです。平成十五年から宇美町スポーツ少年団に加盟し、現在は井野小学校と宇美小学校の児童を中心に、男女合わせて三十人の団員と六名の指導者が登録しています。チームのモットーは「一球入魂」と「気を抜くな！」で団旗に掲げています。

保護者も参加するゲームが指導方針の理解を深める

保護者からの声として、バスケットボールを通じて、礼儀や仲間意識を育てることに取り組んでいただいている。子ども達の仲もすごく良いし、特に元氣な挨拶は、他のチーム

でチームを盛り上げていこうとする雰囲気も伝わってきます。

参加賞はチョコレート？バレンタインカップを開催

近隣のミニバスケットボールチームを集めての交流大会バレンタインカップを毎年二月に開催しています。この交流大会は、参加賞がチョコレートというユニークな大会で、当日は、日頃からお世話

ドを作っているかという、年に数回保護者と団員が入り交ざっているゲームを行っているそうです。保護者からは、「子ども達は、こんなにきついことや、難しいことをやっているのか。」との声が聞こえ、指導方針やバスケットに対する理解が格段に深まるそうです。

目標はマナーが良いチームと言われること



ドリダンは、男子と女子と一緒に活動しています。一年生から活動している女子キャプテンの田井里歩さんの目標は「糟屋地区で一番模範になりたいそうです。」

に入り、次回から一部リーグで試合ができるので、「糟屋地区で一番強いチームになりたい。」と目標を語ってくれました。

若い指導者を引き付けるものは？

ドリダンには、二十歳の二人の若い指導者がついていて、信頼関係の構築に一役買っているそうです。

熱戦が繰り上げられるバレンタインカップ



熱戦が繰り上げられるバレンタインカップ。宗像市から通って来てくれています。女性の竹島はるかさんは、新宮中学校の養護の先生をなさっていて、お二人とも仕事が終わってから、ドリダンの練習に來ています。共に現役選手で、練習中も常にコートに走り回って、子ども達に手本を

示しながら技術指導を行っています。川野さんは、バスケットの指導や子ども達との触れ合いが、楽しくなければ遠い道のりを来ることができない。子ども達の笑顔を見ると仕事の疲れも吹き飛んでしまうそうです。

◆練習日・場所・会費

日時…毎週火・木・土

火・木(7:00-19:20)

土(6:30-19:20)

場所…井野小体育館

会費…月会費1,500円

体験入部も受付中！一度遊びに来てネ！